

イクジィ 育G 応援プロジェクト その18

地域で広げよう! 孫育ての和

核家族化や女性の社会進出、地域社会の希薄化などにより、孤立してしまう「子育て」。
そうした中、今、期待されているのがじいじ・ばあばが持つ「祖父母力」です。
このコーナーでは「孫育て」という視点から、皆さんに役立つ情報をお届けします。

※「育G」とは、育児に積極的な「Grandfather」「Grandmother」の略称です

育Gへ孫育て アドバイス

今と昔の子育ての違い【赤ちゃん編】

生後2カ月くらいすると、赤ちゃんのいる暮らしにパパママも少しずつ慣れてくる頃ですが、疲れもたまってくる頃でもあります。そんなときに、祖父母たちから昔の子育ての話をされると「イラッとする!」というパパママの声をよく聞きます。今と昔の違いを、確認しておきましょう。

今は、①果汁は与えない。②生後2カ月から一度に複数の予防接種をうつ。③離乳食は、首が座り、支えがあればお座りができ、本人が食べたがっているのがスタートの目安

(5～6カ月くらい)。④自分の食べかけや自分の箸で孫に食べて物を与えない。⑤食物アレルギーに注意。⑥歩行器は使わない。などがあげられます。祖父母は孫に、いろいろなものを食べさせたがりますが、パパママが与えていないものは、与えないのが鉄則です。



イラスト:Hina

アドバイザー

ぼうだ あきこ

NPO法人孫育て・ニッポン理事長

自身の出産後、子どもや家庭の状況にあわせて、育児雑誌や新聞等への執筆、育児サイトの立ち上げ・運営、企画会社などで活躍。2011年NPO法人孫育て・ニッポンを設立。全国各地で「孫育て講座」や行政との共同プロジェクトを行う。また、産後ケア、多世代交流を中心としたまちづくりなどの調査、研究に携わる。孫一人。

地元の育G リレーコラム

やり残したことをやってあげたい



今月の育G

池谷 多幾江さん (69歳)

職業: 健康体操ラムーヴ講師

住所: 市内志太4丁目

孫: 女の子(12歳・13歳)男の子(15歳)

最近は洒落た名前の子が多く、孫が11人(男3人・女8人)いると漢字で書くのが一苦労です。近くに住んでいる孫だけでなく、遠くに住んでいる孫もいますが、心掛けていえるのはできるだけコミュニケーションを取ること。自分の子どもたちを育てていた頃は家業が忙しく、時間も取れなかったのが、孫たちとはたくさん話をするようにしています。やり残したことをやってあげたいという気持ちです。2年に1度、体操発表会を開催しているのですが、今年22歳になる初孫は小学生の頃に参加してくれました。藤枝に住んでいる孫8人全員も協力してくれてとても嬉しかったです。成長してきて生意気になってきましたが、どの子も皆可愛いです。

〜 自慢の孫フォト 〜



琉姫(ルビイ)さん、徠羅(ライラ)さん、玲音(レオ)さん

藤枝市からの子育て情報

保育や教育の現場で働きませんか

保育や幼児教育の現場を支える保育士・幼稚園教諭のほか、放課後児童クラブの指導員を募集しています。本市が運営する人材バンク「enjobふじえだ」には、各施設の求人情報を掲載。ぜひ、人材バンクにご登録ください。

※採用の手続きなど、詳しくは、「enjobふじえだ」ホームページをご覧ください。



enjobふじえだ
webページ



感想募集中



こちらのQRコードへ
アクセスしご覧いただいた
感想をお寄せください♪